

「南種子町宇宙のまち奨学プログラム」に関する連携協定の締結について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、鹿児島県熊毛郡南種子町（町長：小園 裕康）が取り組んでいる「南種子町宇宙のまち奨学プログラム」を支援するため、「南種子町宇宙のまち奨学プログラムに関する連携協定」の締結を行いましたのでお知らせいたします。

記

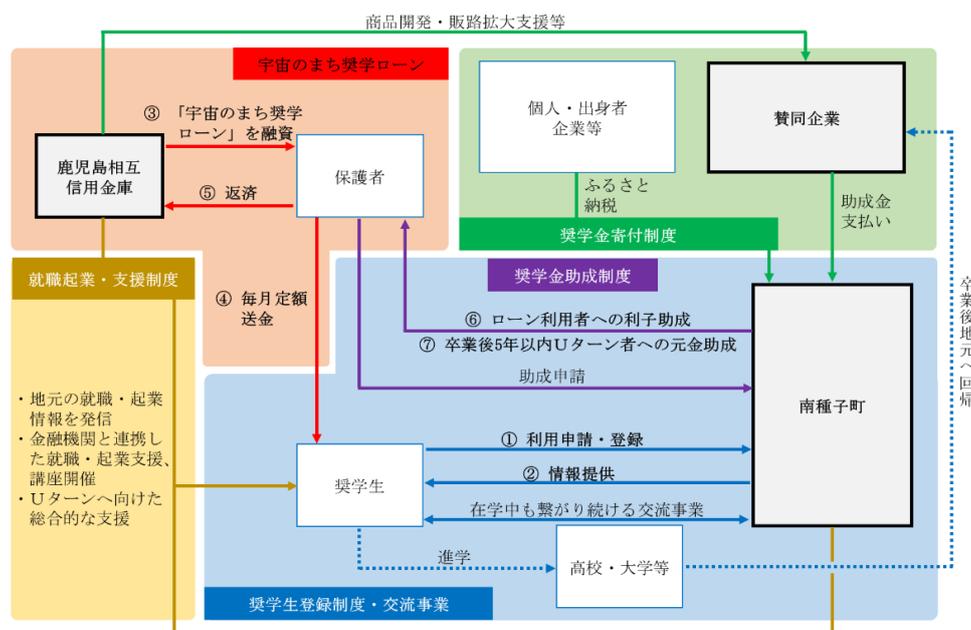
1. 概要

南種子町の人口は昭和35年以降減少傾向にあり、その要因として町内に雇用力の高い企業が少なくことや、町外への進学・就業志向の高まりとそれに伴う出生数の減少などが考えられます。人口減少に起因する地域経済や地域コミュニティの衰退に対し、持続可能な地域を形成するために対策を講じることは、地域金融機関である当金庫と同町の共通の課題となっています。

今回、人口減少への対策として、子育ての経済的負担の軽減や出身者の同町への回帰を目的とした奨学プログラムに関する包括的な連携協定を締結いたしました。今後、同町との協議を活発化させ、奨学ローンの取り扱いや奨学プログラムを実施するものです。

2. 「南種子町宇宙のまち奨学プログラム」について

(1) 連携協定のスキーム



【スキーム図補足説明】

- ① 奨学生は、南種子町へ利用申請を行い、同町が行う「宇宙のまち奨学プログラム」に登録する。
- ② 南種子町は利用申請を受け付け、奨学生に本奨学プログラムの情報を提供する。奨学プログラムのうち、奨学生が在学中も同町と繋がり続ける交流事業として以下の内容を検討。
 - ・南種子町の開催するイベント等へのボランティア参加
 - ・賛同企業へのインターンシップ
 - ・奨学生に対するアンケート調査 等
- ③ 当金庫は、奨学プログラム利用を申し出た保護者（奨学生を扶養する保護者等）に「宇宙のまち奨学ローン」を融資する。
- ④ 奨学ローンは毎月一定額が分割実行され、毎月の実行額が保護者から奨学生へ定額送金される。
- ⑤ 保護者は、奨学生が在学中は利息のみを支払い、卒業後は元金・利息を当金庫に返済する。
- ⑥ 南種子町は、ローンを利用する町内在住の保護者全員に対し、ローンの支払利息分を毎年助成する。
- ⑦ 奨学生が、卒業後5年以内に南種子町に戻り町内に就職した場合、同町が元金の助成を行う。
 - ・賛同企業に就職した場合・・・戻ってきた翌年度から10年間かけて、毎年度支払った元金全額を同町が助成し、賛同企業は元金の3分の1を同町へ支払う。
 - ・賛同企業以外に就職した場合・・・戻ってきた翌年度から10年間かけて、毎年度支払った元金の3分の2を同町が助成する。

(2) 当金庫が創設する奨学ローンについて

- ① 名 称 宇宙のまち奨学ローン
- ② 対 象 者 子女が学校等に就学中又は就学予定である方（保護者等）
- ③ 貸付形式 子女が学生の間は当座貸越方式、卒業後は証書貸付方式へ移行
- ④ 貸付金額 50万円以上 500万円以内
- ⑤ 金 利 1.65%（令和6年10月1日現在、変動金利）
- ⑥ 特 徴 利用者（保護者等）の当座貸越口座から奨学金として毎月定額を出金し、子女の口座に振替入金する。詳細は、上記スキーム図補足説明を参照。
- ⑦ 取扱開始日 令和7年1月頃（予定）
- ⑧ 取扱店舗 鹿児島相互信用金庫 南種子支店

3. 締結式の様子



以 上

【本件に関する問い合わせ先】
鹿児島相互信用金庫 地域支援部（担当：鎌田、永井）
〒890-0062 鹿児島市与次郎 1-6-30 電話：099-259-5222 FAX：099-259-5227